

東口にて

小谷柚乃

最寄駅の東口を最後に出たのはいつだったか

知らないバス停

知らないコンビニ

知らない横断歩道

雰囲気も身なりも全然違うのに

良く知った駅を名乗る看板は不思議だ

久しぶりに会った君は

四年前の服を着ていた

さんざん迷ったくせに

結局いつものジェノベーゼを頼む

へたくそなミサンガや突然切れたの線の話は終わって

恋バナを聞く

脈がないことを力説する君の長い睫毛

好きな人は私に似ていると言うから

試しにキスしてみようかと言いかけてやめた

君の反対口は見えない

君と私が幸福になるためのミサンガは

いつか切れて

ちいさなリングに変わる

言えなかったけどね、

君が選ぶ人なら大丈夫だよ

私に似てるのはちょっと不安だけど

やっと食べ終わってフォークを置く

リップを塗りなおした君と目が合う